



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 Immuno-Rheumatology Center 中井 健宏

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院

Immuno-Rheumatology Center 中井 健宏

# 当院通院中の全身性エリテマトーデス (SLE) 患者さんを 対象としたステロイド内服中止が可能かどうかについての 研究

## 1.研究の対象

2006年1月から2019年12月までに当院でSLEと診断されステロイド（商品名プレドニゾロン、プレドニン）での加療をうけられ、一度でもステロイドが中止できた方

## 2.研究の目的・方法

SLE患者さんの治療ではステロイドやヒドロキシクロロキンその他免疫抑制薬等の他剤を組み合わせで行います。

ステロイドは比較的速効性があり、治療効果も高いため今もSLEの治療の中心ですが、その一方で血圧の問題、血糖値の問題、感染症の問題などの副作用が多いことが知られています。

そのため当科を受診されている患者様では極力ステロイド投与量を減らしていき、可能であれば中止して行っています。

当科のカルテを振り返ることで、SLE患者さんのうちどの程度の割合でステロイドが中止できるのか、どのような特性を持った患者様でステロイド中止が検討できるかといった点について研究します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 当科を受診された際の年齢、性別、人種、血液検査データ等